

韓国政局混迷、経済に追いつかず

韓国が朴槿恵（パク・クネ）大統領の友人、崔順実（チエ・ソンシル）容疑者の国政介入疑惑に大きく揺れている。大統領の関与の疑いが払拭されない中、ソウルでは26万人を集めた大規模な抗議集会が開かれ、野党が大統領退陣を求めるなど政局の混迷が続く。韓国経済は造船や海運など主力産業の業績が悪化し、国内総生産（GDP）の4割超を占める輸出も伸びない。政局の混迷が経済の停滞に拍車をかける恐れもある。

「初めての女性大統領だから信じていたのに裏切られた」。17日、ソウル市を中心部の大学修学能力試験（日本の大学入試センター試験に相当）の試験会場前。受験生の先輩の応援に訪れた高校1年の女子生徒は憤りを見せた。崔容疑者が自分の娘を見せた。崔容疑者が自身の娘を名門の梨花女子大学に不正入学させた疑いがあり、医学部の受験を目指しているという女子生徒は「入試ぐらいは公平だと思ったのに」とつぶやいた。

が高まっている」。ソウルの政府庁舎で16日に開かれた経済関係閣僚会議で、柳一鎬（ユ・イルホ）経済副首相兼企画財政相は先行きに警戒感を強めた。



米は中国に自由化促せ

Market Eye

MUFGセキュリティーズEMEA 主任研究員



政治と経済の自由は、どの国でも、いつの時代にも脆弱だ。先の選挙は、この真実が米国にも当てはまるところを教えてくれた。腐敗の暴露や雷のような民衆扇動が、古典的な自由主義の信奉者の中に不安を広げた。

しかし、米民主主義と立憲制度に入った亀裂は、ワيمアル共和国崩壊の前夜に似ているといふ部の学者の主張は共感を得られなかったようだ。ワيمアル共和国崩壊と恐ろしいほどの共通点が見られるのは中国だ。1920年代末のドイツと同様に、責任は主に米連邦準備理事会(FRB)にある。20年代にFRBが行った金融実験のうち、「物価安定」、景気サイクルの微調整、「英ポンドの安定化」などが同共和国の命運に決定的な役割を果たした。FRBは金利を極めて低い水準に据え置き、27年にはイングランド銀行のボンド防衛のため、株式市場すでに小バブルが発生していたにもかかわらず、積極的に金融を緩和した。その結果、米国（株式と不

動産）と海外で悪質な資産インフレが生じた。海外の焦点は、24年にドル圏に参加したドイツだ。24～28年の5年間に、独経済は米国に次ぐ世界2位の経済にのしかった。ドイツの借り手はこそぞれ購入するキャリー取引がきちんと組みと、ドイツ経済の行き過ぎを売って独マルクを買いつつ、海外の低利融資に群がり、ドーラを売って高リスクの独債券になった。FRBの引受け投機で加速したキャリー取引の崩壊は、ワيمアル共和国を政治的・経済的淪没に突き落とした。

米は中国で大規模なキャリー取引が行わっている。中国では新しい政治・経済的自由への移行の要素が、政治・経済的侵略への移行が達成が危うくなる可能性がある。経済・金融危機が発生すれば、90年前のドイツのように、中国の全体主義と軍事的侵略への移行が加速しかねない。だがトランプ政権はこれを阻止できる。中国に新たな為替規制を促すのではなく、全く逆の進路を提案すればいい。多国間の金融支援策の条件として、政治・経済の自由化を提示するのだ。これには為替市場の自由化や健全な金融改革も含まれる。その結果、共産党による政治・経済システムの支配が弱まる。

Emerging Preview

22日 (火)	ブラジル 経常収支	10月
23日 (水)	マレーシア 金融政策決定会合	
24日 (木)	トルコ 金融政策決定会合	10月
25日 (金)	メキシコ 小売売上高	9月

来週以降	韓国 鉱工業生産	10月
	トルコ 貿易収支	10月
	南ア 貿易収支	10月
	ブразル GDP	7～9月
	金融政策決定会合	
	製造業PMI	11月
	中国 貿易収支	11月
	韓国 経常収支	10月
	ブrazil 貿易収支	11月
	鉱工業生産	10月